

広報

心の通う福祉のまちづくり



# さつま町 ふくし

No.25

平成25年 4月発行

発行・編集

社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会  
さつま町宮之城屋地2117-1 (宮之城ひまわり館内)

TEL 0996-52-1123  
FAX 0996-52-1148



町民大会での社会福祉事業功労者への表彰のようす

## 目次

表紙	..... (写真) 町民大会での社会福祉事業功労者への表彰のようす
2 P	..... 町民大会での表彰者一覧、職員の異動、車椅子寄贈、赤十字事業への協力お願い
3 P ~ 5 P	..... 平成25年度社協事業一覧
6 P	..... 平成25年度予算
7 P	..... ボランティア団体の紹介 (みやんじょ手話同好会)、ボランティア活動保険広告
8 P	..... 香典返し、篤志寄付
9 P	..... 社協の事業紹介③居宅介護支援事業所、ふれあいいきいきサロン代表者連絡会、ボランティア連絡会 & 交流会
10 P	..... 福祉施設の紹介・・・夢の杜、視覚障がい者向けの冊子の紹介、編集後記

【第八回さつま町民大会で、社会福祉事業功労者に対しての表彰がありました】

平成二十五年二月十七日 宮之城文化センター

氏名 (敬称略)	地区	従事 年数	主な功績の概要
西田 百合子	紫尾	21	特別養護老人ホームアルテンハイム 鶴宮園の看護職員・調理職員・生活相談員・介護職員として、永年にわたり 従事し、高齢者福祉の向上に貢献して いる。
徳留 隆行	紫尾	21	
肝付 秋子	泊野	21	
川口 金次郎	柏原	21	
上大迫 みどり	神子	21	
市来 徳子	時吉	21	
井龍 よし子	紫尾	21	
杉水流 安美	柏原	20	
生駒 和代	湯田	18	
池之野 くに子	広瀬	16	
下野 孝子	虎居	16	
古川 徹二郎	宮之城屋地	21	
紫尾区大衆浴場 上之原 純夫	紫尾	10	社会福祉法人脩寿会「鶴宮園」の理事として、永年にわたり従事し、高齢者福祉の向上に貢献している。
			社会福祉事業資金として、毎月永年にわたり寄付され、地域福祉の向上に寄与している。

【職員の異動】（四月一日付）

蒲牟田 みどり（訪問介護事業所

サービス提供責任者）

原田 たか江（訪問介護事業所

サービス提供責任者）

【退職】（三月三十一日付）

角 道子（訪問介護事業所副主任・

サービス提供責任者）

赤塚 加寿恵（訪問介護事業所

サービス提供責任者）

【車椅子の寄贈】

鹿児島県電気工業事業工業組合青年  
部協議会様、さつま町在住の下野キ  
ミ様、永里修様より、車椅子の寄贈  
がありました。

大切に使用させていただきます。

町内在住の方であれば、一か月間  
は無料で貸し出しが出来ますので、  
社会福祉協議会事務所にお申し込み  
ください。



【赤十字にご協力をお願いいたします。】

本年も、五月を赤十字運動月間として、赤十字社資の募集をいたします。ご協力をよろしくお願いいたします。ご協力いただきました赤十字社は、災害時の救援物資等の支援活動、献血事業、海外協力事業等に広く役立てられます。



災害救援セット

## 平成25年度 社協事業一覧

事業名	対象者	内容	備考
<b>1 地域福祉事業</b>			
①暮らし安心・支え合い推進事業	地域住民	在宅で生活される高齢者、障がい者等を地域住民の支え合い活動により、地域全体で支える仕組みを構築します。	
②支え合いネットワーク互助事業	高齢者等	地域生活応援員を派遣し、日常生活に困っている方々を支援します。(利用券30分、300円)	利用券 30分 300円
③高齢者等くらし安心ネットワークづくり事業	高齢者等	地域ぐるみで協力して、隣近所が声をかけあい見守っていく。	公民会単位
④地区社会福祉協議会支援	地区社協	20地区に社会福祉協議会を設置し、地域住民の自主的・主体的福祉活動を推進する。	
⑤自治会・民児協・福祉関係団体等との連携強化	関係団体	関係機関との連携強化を行なう。	
⑥地域福祉団体の育成・支援	地域福祉団体	地域福祉団体の育成・支援を行なう。	
⑦宮之城ひまわり館の管理運営	地域住民	町からの指定管理者として、宮之城ひまわり館の管理運営を行う。	
⑧鶴田保健センターの管理運営	〃	社協鶴田事業所である鶴田保健センターの管理運営を行う。	
⑨生活福祉資金貸付事業	低所得者、高齢者及び障害者世帯等	生活困窮世帯に対し、各種の資金を貸し付けることにより世帯の更生を支援する。	県社協委託
⑩法外援護資金貸付事業	〃	生活困窮世帯に対し、各種の資金を貸し付けることにより世帯の更生を支援する。	5万円以内 無利子 償還期限1年
<b>2 高齢者福祉事業</b>			
①高齢者ふれあいいきいきサロン事業	高齢者等	お互いの安否確認と相互の元気づけ・仲間づくりで、寝たきり・認知症予防等を行う。	公民会単位 月1回 98ヶ所
②福祉給食サービス事業	高齢者等	ひとり暮らしや、虚弱な高齢者等に食事を配食し、健康維持と安否確認、声かけを行う。	毎日(昼、夜) 1食450円
③老人福祉センター管理運営	地域住民	町からの指定管理者として、老人福祉センター「いぬまき荘」の管理運営を行う。並びに隣接する郷土文化伝習館及びふれあい広場の管理運営も行う。	
④在宅介護支援センター運営事業	高齢者等	在宅の介護者や、要介護者の介護等の相談に応じ、福祉サービスや、介護保険等のサービスが受けられるよう在宅介護の支援を行う。	
⑤男性の料理教室	高齢者等	料理教室を開催し、栄養指導・調理実習・交流と親睦を図る。	月1回 宮之城保健センター、鶴田保健センター



事業名	対象者	内容	備考
⑥敬老事業の推進	高齢者等	地区社協主催の敬老会への支援と、90歳到達者への記念品贈呈を行ないます。	
⑦ライフサポートアドバイザー事業	東谷団地	緊急通報システムを整備してある10世帯の安否確認、緊急対応、相談等を行う。	
⑧紙おむつ支給事業	地域住民	寝たきり等、紙おむつを使用されている方へ支給を行う。	申請時と8月に支給
⑨高齢者クラブ連合会活動の推進	高齢者等	高齢者クラブ連合会活動の推進を行う。	
⑩ときわ木会の支援	高齢者等	ときわ木会の支援を行う。	
<b>3 障害者福祉事業</b>			
①障害者相談支援事業	身体障害者等	相談支援専門員を配置し、障害者の方々の相談支援等を行う。	
②障害者（児）団体の育成・支援	障害者等	障害者（児）団体の育成・支援を行います。	
③居宅介護事業の推進	〃	障害者の方に訪問介護員を派遣し、身体介護や家事援助を行う。	
④障害児移動支援事業（車両移送型）	知的障害児	知的障害児に対し、知的障害児通園施設への送迎を行う。	町委託
⑤障害者訪問入浴サービス事業	身体障害者等	自宅において、移動入浴車による入浴サービスを提供する。	町委託
<b>4 児童福祉・母子寡婦福祉活動</b>			
①福祉教育の推進	児童等	福祉教育の推進と支援を行う。	
②総合的学習の時間への協力	児童・学生	町内各学校へ講師として職員を派遣し、福祉関係の講義等を行う。	
③母子寡婦福祉団体の育成・支援	母子寡婦団体	母子寡婦福祉団体の育成・支援を行う。	
<b>5 ボランティアセンター活動事業</b>			
①ボランティアセンター機能の充実	地域住民	ボランティアセンター機能を充実を図る。	
②ボランティアコーディネーター活動の充実	地域住民	本所、各事業所にボランティアコーディネーターを配置。	
③ボランティア個人・団体の育成、支援	地域住民	個人ボランティア・団体ボランティアの育成、支援を行う。	
④ボランティア連絡会の開催	地域住民	意見交換並びに交流研修会を行う。	年1回
⑤ボランティア協力校指定・支援	町内保育園、幼稚園、小中高校	ボランティア協力校として指定し、福祉教育の充実を図る。	
⑥ボランティア養成講座	地域住民	ボランティアの基礎知識を理解すると同時に、地域でのボランティア活動のリーダーを養成する。	年6回
⑦中高生福祉ボランティア体験学習	中高校生	夏休みを利用し、町内の施設で福祉体験のボランティア学習を行う。 講演会を開催することにより、町民の福祉への理解を図る。	年1回
⑧ボランティアコーナーの設置	地域住民	ひまわり館内に設置し、ボランティア情報発信等の支援を行う。	

事業名	対象者	内容	備考
⑨ボランティアセンターだよりの発行	地域住民		年4回発行
6 心配ごと相談			
①心配ごと相談所	地域住民	様々な心配ごととの相談に応じます。	毎週木曜日 (午前10時～正午)
②無料法律相談	地域住民	年6回弁護士による無料法律相談を開催する。(4月18日、6月20日、8月22日、10月17日、12月19日、2月20日)	ひまわり館 予約制
7 福祉サービス利用支援事業	認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等	生活支援員により、判断能力が不十分な方に、福祉サービス利用の代行や、公共料金などの支払い手続き、大切な書類等の保管などの支援を行う。	1回1,200円 生活保護世帯は無料
8 介護保険事業			
①居宅介護支援事業	要介護認定者等	介護支援専門員による居宅介護サービスの計画書の作成、管理を行う。	
②訪問介護事業	〃	訪問介護員を派遣し、身体及び家事等の生活援助を行う。	
③訪問入浴介護事業	〃	移動入浴車を利用し、自宅での入浴の介助を行う。	
④福祉用具貸与事業	〃	ベッド、電動車いす等の福祉用具のレンタルを行う。	
9 一般乗用旅客自動車運送事業	要介護高齢者、身体障害者等	予約制により、対象者を医療機関等への送迎を行う。(福祉輸送限定)	福祉タクシー 有料
10 その他			
①共同募金事業	地域住民	県共同募金会さつま町共同募金委員会としての募金活動並びに社協としての配分金事業を行う。	募金運動期間 (10月～12月)
②日本赤十字社事業	地域住民	日赤鹿児島県支部さつま町区分としての社資募集や、災害救援等の赤十字事業を行う。	社資募集期間 (5月)
③苦情解決に関する第三者委員会の開催	サービス利用者等	第三者委員を3名おき、福祉サービスについての利用者からの相談、苦情解決するための施策を講じる。	
④飲料水自動販売機設置		町内の公共施設等に自動販売機を設置している。	
⑤収益事業 軽度の住宅改修事業 紙おむつ等介護用品販売事業	〃	住宅の改修(手すり取り付け等)を行う。 おむつ等、介護用品の販売を行う。	
⑥車いす貸出事業	要介護認定者	旅行等、車いすが必要な方に無料で車いすを貸し出す。	おおむね1ヶ月以内
⑦広報誌の発行	地域住民	広報紙「さつま町ふくし」の発行を行う。(全戸配布)	年4回

## 平成25年度 さつま町社会福祉協議会予算

(単位：円)

勘定科目（大区分）		一般会計	収益事業 特別会計	旅客運送事業 特別会計	台 計
収 入	会費収入	4,920,000	0	0	4,920,000
	寄付金収入	3,850,000	0	0	3,850,000
	経常経費補助金収入	32,511,000	0	0	32,511,000
	助成金収入	104,000	0	0	104,000
	受託金収入	53,149,000	0	0	53,149,000
	事業収入	42,336,000	3,450,000	2,400,000	48,186,000
	貸付事業等収入	2,000,000	0	0	2,000,000
	共同募金配分金収入	3,536,000	0	0	3,536,000
	介護事業収入	129,793,000	0	0	129,793,000
	雑収入	271,000	0	0	271,000
	受取利息配当金収入	130,000	1,000	1,000	132,000
	会計単位間繰入金収入	1,080,000	0	0	1,080,000
	経理区分間繰入金収入	2,286,000	0	0	2,286,000
	経常活動収入計	275,966,000	3,451,000	2,401,000	281,818,000
	施設整備等収入計	0	0	0	0
	積立預金取崩収入	480,000	0	0	480,000
	その他の収入	27,493,000	0	0	27,493,000
	財務活動等収入計	27,973,000	0	0	27,973,000
	前期末支払資金残高	25,190,000	3,700,000	3,000,000	31,890,000
	<b>収 入 合 計</b>	<b>303,939,000</b>	<b>3,451,000</b>	<b>2,401,000</b>	<b>309,791,000</b>
支 出	人件費支出	206,442,000	0	300,000	206,742,000
	事務費支出	20,321,000	71,000	210,000	20,602,000
	事業費支出	55,106,000	460,000	1,341,000	56,907,000
	貸付事業等支出	2,000,000	0	0	2,000,000
	助成金支出	6,749,000	0	0	6,749,000
	会計単位間繰入金支出	0	580,000	500,000	1,080,000
	経理区分間繰入金支出	2,286,000	0	0	2,286,000
	売上原価	0	2,340,000	0	2,340,000
	経常活動支出計	292,904,000	3,451,000	2,351,000	298,706,000
	固定資産取得支出及び繰入支出	0	0	0	0
	施設整備等支出計	0	0	0	0
	積立預金積立支出	1,100,000	0	0	1,100,000
	その他の支出	6,935,000	0	0	6,935,000
	財務活動等支出計	8,035,000	0	0	8,035,000
	予 備 費	3,000,000	0	50,000	3,050,000
	当期末支払資金残高	25,190,000	3,700,000	3,000,000	31,890,000
	<b>支 出 合 計</b>	<b>303,939,000</b>	<b>3,451,000</b>	<b>2,401,000</b>	<b>309,791,000</b>



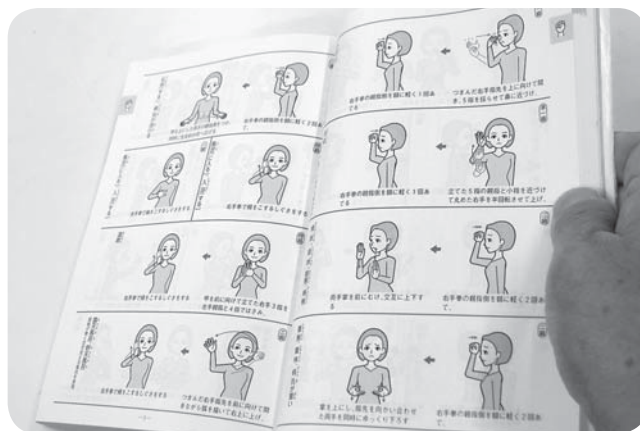
現在、みゃんじょ手話同好会として、月に三回、木曜日の夜七時から八時三十分まで、宮之城ひまわり館で勉強会を開催しています。勉強会は、代表の山下重男をはじめ、十三名の会員です。現在、ろうあ者の方とも積極的に交流をし、手話でコミュニケーションをとっています。

今後は、手話をもっと習得し、手話通訳者として、役場等の公共機関にも配置させてもらえるよう、頑張っているといふ、抱負を語り合いました。

会員は随時、募集中です。(山下)



**ボランティア団体の紹介**  
今回は「みゃんじょ手話同好会」です



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

## ボランティア活動保険

Aプランは、死亡1,200万円、入院6,500円、通院4,000円、賠償責任5億円(限度額)を補償



### 特長は

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償!
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償!
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償!
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)

年間保険料	基本タイプ	Aプラン	300円	Bプラン	450円
	天災タイプ	Aプラン	460円	Bプラン	690円

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、最寄りの社協にお問い合わせください。

お申込み、お問合せは、あなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者

**社会福祉法人  
全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店

**株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)  
(引受幹事保険会社) 日本興亜損害保険株式会社

**全国180万人  
加入!!**

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

### ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

### 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

### 送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

皆様の  
善意に  
感謝申し上げます

社会福祉協議会では、皆様方より頂きました寄付を、地域福祉の向上のために活用させていただいております。

(平成二十四年十二月一日)  
平成二十五年三月三十一日受付分)

香典返し寄付 百二十八件  
百三十五万三千円

寄付者名 (故人名) 《敬称略》  
(町内は大字、町外は住所)

富満 政也 (故 富満 光子) 柏原  
白石 満 (故 白石 エミ) 時吉  
前田 健 (故 前田由美子) 中津川  
永山 守 (故 永山 米子) 船木  
下蘭 ハツミ (故 下蘭 治良) 虎居  
海江田 誠 (故 海江田文雄) 柏原  
藤田 洋子 (故 藤田 慶夫) 船木  
平原 行乃 (故 平原 庄司) 中津川  
北野 春義 (故 北野 優) 神奈川  
小嶋 直浩 (故 小嶋ヨシ子) 福岡県  
植村 トシエ (故 植村 正男) 神子  
古里 オキサ (故 古里 眞澄) 中津川  
池山 ヲワイ (故 池山アツ子) 永野  
宮里 幸考 (故 宮里 トチ) 東京都  
東郷 春枝 (故 東郷 三男) 鶴田  
曾木 徹 (故 久保園 育) 薩摩川内市  
小松 祥子 (故 小田原サチ子) いちき串野市  
太刀鉾 久徳 (故 太刀鉾照義) 宮之城屋地  
鎌田 いづ子 (故 鎌田 道) 宮之城屋地  
大野 富恵 (故 大野 純重) 神子  
湯田 珠子 (故 湯田 一男) 宮之城屋地

市来 良弘 (故 市来 ミナ) 時吉  
持橋 省司 (故 持橋フサ子) 虎居  
原園 和人 (故 原園 治美) 鶴田  
外園 正一 (故 外園キク子) 神子  
折小野 民子 (故 折小野フミ子) 平川  
是枝 クニ子 (故 是枝 一夫) 求名  
小西 クミ子 (故 小西 佳文) 佐志  
池之野 敦夫 (故 池之野ミツ子) 佐志  
山内 龍也 (故 山内フミ子) 求名  
的場 フチ子 (故 的場久兵衛) 二渡  
西川 續子 (故 西川 久治) 宮之城屋地  
赤塚 加寿恵 (故 大園ケサ子) 宮之城屋地  
西 忍 (故 西 貴美子) 湯田  
大久保 壽彦 (故 三石 エイ) 柊野  
田中 伊作子 (故 日高 初江) 湯田  
春田 耕作 (故 春田 國子) 佐志  
河野 一彦 (故 河野ユキ子) 柏原  
市来 洋一 (故 市来 睦男) 鹿兒島市  
中山 芳幸 (故 中山 芳子) 佐志  
森園 正人 (故 飯屋 サチ) 大阪府  
下蘭 明彦 (故 下蘭 保) 柏原  
小下 純義 (故 小下マツ子) 紫尾  
七堀 ユリ (故 七堀市右衛門) 求名  
右田 昭己 (故 右田キミ子) 永野  
上築 正文 (故 上築フヂ子) 鹿兒島市  
手塚 匠 (故 手塚雄次郎) 東京都  
南 昭和 (故 上西フヂ子) 奈良県  
下野 キミ (故 下野 亮祐) 宮之城屋地  
西 ヒロ子 (故 西 昭彦) 虎居  
平野 一男 (故 平野 國) 宮之城屋地  
内村 敬二郎 (故 内村伊都子) 白男川  
坂元 純夫 (故 坂元スナ子) 永野  
土屋 安子 (故 土屋 義行) 湯田  
山崎 多美雄 (故 山崎 正勝) 薩摩川内市  
下大迫 すみ (故 下大迫光範) 神子  
笹田 ハル子 (故 笹田 啓) 宮之城屋地  
外越 健次 (故 外越 サキ) 船木  
戸川 京子 (故 戸川 八郎) 虎居

一丁田 郁夫 (故 一丁田ナミ子) 中津川  
金丸 エミ (故 金丸 ミナ) 宮崎県  
米増 洋子 (故 米増 正男) 中津川  
下松 八重博文 (故 下松八重操) 鹿屋市  
大園 作公示 (故 大園トミ子) 船木  
舟倉 幸基 (故 舟倉カス子) 紫尾  
松崎 シゲ子 (故 松崎 仁) 鹿兒島市  
内村 辰子 (故 内村 司) 白男川  
上之園 ヨシ子 (故 上之園松雄) 船木  
内村 綾子 (故 内村敬二郎) 白男川  
川津 和家 (故 川津 登) 佐志  
田島 キヨ子 (故 田島 浅吉) 佐志  
北園 洋子 (故 北園 健作) 求名  
大黒 貞義 (故 大黒喜代子) 求名  
土器 智恵子 (故 土器多津子) 求名  
祁答院 勝徳 (故 祁答院ヨシ子) 鶴田  
富吉 光子 (故 富吉 英男) 久富木  
村田 ミス (故 村田 利秋) 佐志  
山崎 光子 (故 南園スエ子) 宮之城屋地  
山西 信次 (故 山西 朝子) 山崎  
岸良 四美子 (故 岸良 藤吉) 平川  
栗野 隆文 (故 栗野 チリ) 神子  
甫立 喜久男 (故 甫立 カネ) いちき串野  
八日 園敦子 (故 八日 園公明) 時吉  
丹野 章一 (故 丹野 八重子) 鶴田  
下内 三郎 (故 下内 ミカ) 大阪府  
田之上 友彦 (故 田之上ソネ) 霧島市  
清藤 幸子 (故 下別府律子) 薩摩川内市  
園畑 政文 (故 園畑 ヤ子) 神子  
段 ヨリ (故 段 照光) 中津川  
宮之下 貞義 (故 宮之下美代子) 柏原  
外園 哲郎 (故 外園 エミ) 求名  
大野 弘 (故 大野サチ子) 神子  
山内 愛子 (故 山内 克徳) 湯田  
稲留 治子 (故 原口ヨシ子) 船木  
末吉 登洋 (故 末吉 康子) 中津川  
井手 原チミ (故 井手 原睦男) 虎居  
米盛 光昭 (故 米盛 フク子) 中津川

上木 メイ子 (故 上木 淳) 宮之城屋地  
崎野 信登 (故 崎野イク子) 船木  
立小野 健治 (故 立小野悦子) 虎居  
市来 新太郎 (故 市来 ムツ子) 宮之城屋地  
指宿 誼 (故 指宿カス子) 湯田  
松元 チリ (故 松元 俊治) 宮之城屋地  
外園 千鶴 (故 外園 佳光) 神子  
野村 明弘 (故 野村富美子) 平川  
水口 俊洋 (故 水口 政男) 鹿兒島市  
東 廣美 (故 東 シノ子) 求名  
下田 千尋 (故 下田シヅ子) 時吉  
龍角 マス子 (故 龍角 武夫) 永野  
米盛 俊一 (故 米盛ふぢ子) 山崎  
井上 ユキ子 (故 井上 盛男) 鶴田  
山口 昭幸 (故 山口 秀満) 中津川  
久保 蘭信輔 (故 久保蘭信夫) 始良市  
田平 實俊 (故 田平 博恵) 鹿兒島市  
西谷 陸男 (故 西谷 和子) 宮之城屋地  
天立 テル子 (故 天立 博隆) 求名  
平瀬 洋子 (故 村岡フサ子) 福岡県  
迫 正信 (故 迫 敏夫) 鶴田  
橋口 タエ子 (故 橋口 了二) 二渡  
堤 すみ子 (故 平八重タ子) 静岡県  
岩崎 友治 (故 岩崎 サ子) 求名  
下野 英雄 (故 下野 テル子) 虎居  
川畑 繁範 (故 川畑エミ子) 中津川  
山口 護 (故 山口フミ子) 薩摩川内市  
匿名希望 四件

篤志寄付 八件  
十二万八千四百十八円

寄付者名 《敬称略》

・華の会チャリティ舞踊会  
・紫尾区大衆浴場 上之原純夫  
・更生保護女性会  
・シルバー園芸教室  
匿名希望一件



## 社協の事業紹介（第三回）

## 【居宅介護支援事業所】

今回は、居宅介護支援事業所の紹介です。事業の流れは、次のとおりです。

## 介護認定申請

（役場介護保険課窓口にて  
介護保険証を提示し申請）

## 介護認定（介護度の決定）

（介護認定の結果の  
通知が届きます）

町内の居宅介護支援事業所に  
連絡し、ケアマネジャーを決  
め、居宅サービス計画書を作  
成します。

介護サービスの利用が始ま  
ります。

## 介護サービスについて

## 【例えば】

ホームヘルパー・・・家事の  
援助  
介護用品・・・車椅子、ベッ  
ド等

【対象地域】 さつま町、薩摩川内市  
（離島を除く）

## 【事業内容】

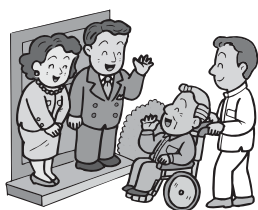
利用者の心身の状態や、ご家族の  
状況に合わせ、利用者、ご家族のご  
要望を尊重し、適切な介護保険サ  
ービスが、利用できるように支援しま  
す。

（ケアプランを作成し、介護保険  
サービス事業者にサービスの提供を  
依頼します。）

【ケアマネジャー数】 六名

## 【管理者から一言】

ご本人、ご家族様が幸せな生活が  
送れるように、人生のパートナーと  
なってお手伝いいたします。私たち  
は、信頼される居宅介護支援事業所  
として、介護を通じて、地域社会に  
貢献いたします。



## 【ふれあいいきいきサロン】

代表者連絡会



平成二十五年二月四日、宮之城ひ  
まわり館において、「ふれあいいき  
いきサロン代表者連絡会」が行なわ  
れました。

連絡会には、町内九十八サロンか  
ら、七十八名の参加があり、事業実  
施についての説明や、役場からの連  
絡等が行われました。また、サロン  
の会員には高齢の方が多いことから  
さつま町のイメージキャラクターの  
さつままるちゃんも会場に登場し、高  
齢の方の交通事故が多いので、注意  
して欲しいとの呼びかけもありまし  
た。

皆さん、交通事故には十分に注意  
しましょう。

## 【ボランティア連絡会&amp;交流会】



平成二十五年二月十四日、ひかり  
別館において、「ボランティア連絡  
会&交流会」が行なわれました。

連絡会では、ボランティア団体が  
十八団体、個人ボランティアが十八  
人の参加があり、ボランティア活動  
と保険についての説明の後、それぞ  
れ団体・個人ボランティアの活動の  
紹介も行なわれました。

交流会では、NPO法人あまみ紬  
人くつむぎんちゅうの津軽三味線や  
島歌の披露があり、大盛況でした。  
たくさんのご参加をいただきました。  
誠にありがとうございます。

## 【福祉施設紹介（夢の杜）】



代表取締役の下境田さんのお話では、障がいのある方に夢を持って欲しいという願いを込めて、「夢の杜」という名称にされました。

現在の従業員は、障がいのある方六名を含む、合計十名で、休憩を取りながら、一日、二千丁のこんにやくを作っています。下の写真の「らぶこん」という商品は、作業所で就業されている皆さんで、商品名を決められました。ハート型の刺身こんにやくです。今後、町内のスーパーや、物産館で販売する予定だそうです。皆さん、一生懸命に作業されていました。



所在地：さつま町船木4029-1

連絡先：29-3222

開所日時（通常）：毎日 10時～15時

運営主体：株式会社 夢の杜

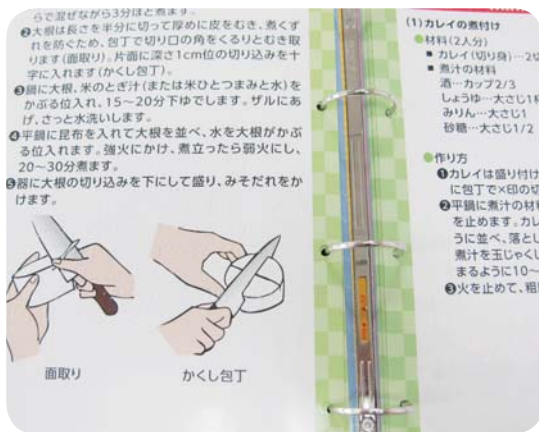
施設種別：就労継続支援A型事業所

設置年月日：平成24年11月

就業手続き：まずは、ハローワークにご相談ください。見学は、随時受け付け中で、お気軽にご相談ください。障がい者手帳の所持が必要です。

## 【点字の料理レシピ】

点字での調理マニュアルが、「公益財団法人すこやか食生活協会」から、さつま町社会福祉協議会に届きました。視覚障がいのある方で、利用を希望される方には、同協会から進呈されるそうです。見本は、社会福祉協議会にありますので、どうぞお気軽にご覧ください。



## 編集後記

待ちわびていた春がやっと来て、桜の花びらも散りました。皆様いかがお過ごしでしょうか。春は、卒園・卒業、入園・入学、異動等で、人の動きがあり、とてもあわただしい季節ですね。この度、広報誌第二十五号を発行いたしました。発行にご協力くださいました方々に感謝申し上げます。

さて、平成二十五年度がスタートいたしました。社会福祉協議会も、心機一転、町民の皆さんの声をもとに、協働を目指していくべきと考えます。安全で暮らしやすく、楽しい地域づくりのため、町民の皆さんと一緒に考えてまいります。

## 広報委員

柳 山 甫 桑 松  
田 家 下 波 下  
道 信 光 ミ 敏 正  
輝 行 男 ヨ 子 光 人